

## Mac、Windows対応 世界初\* USB3.0 接続LTO-6 搭載 ポータブルLTO映像アーカイブシステム「HandyLT」を発表 ～4K 映像データを撮影現場でメモ리카ードから LTO テープにアーカイブ～

株式会社ユニテックス（本社：東京都町田市、代表取締役社長：土田義徳）は、Mac OS X、Windows の LTFS に対応した USB3.0 インタフェース接続 LTO-6 ドライブとメモリーダの接続が可能な 4 つの USB3.0 ポートを搭載した「ポータブル LTO 映像アーカイブシステム HandyLT」を発表します。

ハイビジョンから 4K へ移行し、映像データの大容量化が進む撮影現場では、高価なメモ리카ードの効率運用が求められております。現状、撮影した映像データは現場近くのホテルまたはオフィスでメモ리카ードから内蔵・外付け HDD へ保存した後、メモ리카ードを空にして再利用しているケースが多いです。しかし、撮影現場でのデータ保存はメモ리카ード 1 枚 1 枚の処理工数が多い、オフィスへの搬送によるデータの保存は搬送による時間と工数が多い、また外部 HDD の場合搬送時のトラブルによる映像データの喪失リスクが多い等の問題があり、効率的な運用が難しい状況にあります。

そこでこのたび弊社では、世界に先駆けて開発した USB3.0 インタフェース接続 LTO テープ装置の実績を活かし、撮影現場で 4K 映像データをメモ리카ードから LTO テープへ、簡単な操作で一括アーカイブができる「ポータブル LTO 映像アーカイブシステム HandyLT」を開発いたしました。

「HandyLT」は、標準添付の UNITEX TapeViewLT アーカイブソフトウェアにより最大で 4 枚のメモ리카ードを一度の操作で連続的に LTFS フォーマットにてアーカイブします。メモ리카ードを 1 枚ずつ処理する必要がなく、作業時間の短縮が図れます。また LTO テープと外付けストレージへ同時にアーカイブと完全一致確認のベリファイを実行することができます。LTO テープがもつ搬送時の衝撃に強いという特性により、映像データの喪失リスクの低減が図れます。

さらに、メモ리카ードから LTO テープにアーカイブした際の管理情報によって検索・再生が容易であり、同じアーカイブ管理情報が LTO テープにも記録されるので他のコンピュータでも映像データの検索・再生が容易に行えます。

\* 2013 年 10 月、当社調べ

### 【特長】

撮影現場で 4K 映像データをメモ리카ードから LTO テープへアーカイブする可搬型映像アーカイブシステム

- ・SRMemory、SxS、P2 等のメモリーダの接続が可能な USB3.0 ポートを 4 つ搭載
- ・4 枚のメモ리카ードを一度の操作で一括し、LTFS にてアーカイブが可能
- ・LTO テープと外付けストレージへの同時アーカイブとベリファイが可能
- ・LTO テープのアーカイブ映像データを再度読み取りベリファイを実行することにより映像データの完全一致の確認
- ・アーカイブ管理情報により検索・再生が容易
- ・LTO ドライブの Tape 挿入口に防塵用シャッターを設置
- ・予備用 LTO テープの保管スペース
- ・SxS メモ리카ード用リーダーまたは、P2 メモ리카ード・ドライブの内蔵が可能（オプション）
- ・キャッシュ用 SSD を搭載し、映像データをキャッシュすることにより AVID Media Composer、Adobe Premiere Pro、Apple Final Cut 等での映像確認や編集、必要な映像データの切り出しが可能



## 【導入のメリット】

- SRMemory、SxS、P2 等、高価なメモ리카ードの利用効率の向上
- TapeViewLT ソフトウェアのバリファイ機能によりアーカイブ映像データの完全一致を確認
- 映像データ搬送時の撮影素材喪失リスクの低減
- 一度の操作で一括アーカイブすることによるアーカイブ時間の削減
- アーカイブ情報により検索・再生が容易

## 【製品概要】

型名	HandyLT60	HandyLT50
対応 OS	Mac OS X、Windows	
ドライブタイプ	LTO Ultrium6	LTO Ultrium5
インタフェース	USB3.0	
・外部出力	1 ポート(外部 PC 接続用)	
・外部入力	4 ポート(外部 USB デバイス接続用)	
物理容量	2.5TB(非圧縮時)/6.25TB(2.5:1 圧縮時)	1.5TB(非圧縮時)/3TB(2:1 圧縮時)
データ転送速度 (最大/非圧縮時)	USB3.0 140MB/sec 6GpbsSAS 160MB/sec	USB3.0 140MB/sec 6GpbsSAS 140MB/sec
内蔵ストレージ	SSD 512GB	
電源	DC12V(AC アダプタ駆動)	
消費電力	最大 50W	
外形寸法	200(W) × 380(D) × 200(H)	
質量	7kg	
オプション	SxS メモ리카ード用リーダライタまたは P2 メモ리카ードドライブの内蔵 増設 SSD:512GB または 1.5TB	
添付ソフトウェア	UNITEX TapeViewLT アーカイブソフトウェア	
発売日予定	2013 年 12 月 10 日	

## 【標準価格と目標販売数】

標準価格 HandyLT: 95 万円 ～

目標販売数 2,000 台

## 【本件に関するお問い合わせ】

(一般) 株式会社 ユニテックス 営業本部  
Tel. (042) 710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp

(報道関係) 株式会社 ユニテックス プレス担当  
Tel. (042) 710-4630 E-mail. news@unitex.co.jp

## 【当社の会社概要】

本社 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル

代表者 代表取締役社長 土田 義徳

資本金 9,000 万円

設立 1990 年

事業内容 金融システムソリューションの開発・販売  
メインフレーム・テープ & ストレージの開発・販売  
コンピュータストレージの開発・販売  
ソフトウェア開発

URL <http://www.unitex.co.jp>

Mac / Windows 対応  
ポータブルLTO映像アーカイブシステム  
HandyLT



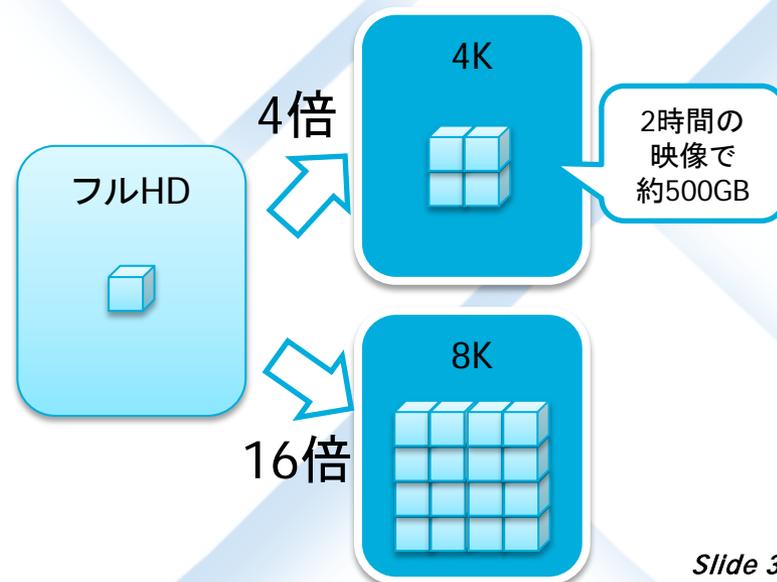
# HandyLT とは

- Mac OS X および Windows に対応した、世界初となる USB3.0 接続の LTO6 を搭載
- 複数のメモ리카ードリーダー等を接続し、簡単操作でLTFS 一括アーカイブ
- 4 K の映像データに適した大容量アーカイブが可能



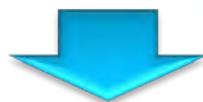
# ファイルベース化と課題

- 映像業界ではビデオテープからメモ리카ード等へのファイルベース化が急速に進行中。
  - ビデオテープ再生機の保守終了
  - 保管スペースおよびコストの低減
- フルHDから 4Kおよび8K へ移行し、映像データの大容量化。
- しかしながら、映像業界で使用されるメモ리카ード等は高価なものも多く、効率的な運用が求められます。



## ある放送局様の事例

- 現場で撮影したデータをホテルに持ち帰り、外付けHDDにデータをバックアップ。
- 1枚1枚手で交換しバックアップを行うため、酷い日は眠れないことも。
- また、HDDが破損した場合を想定すると、メモ리카ードのデータを消してしまうことが不安。

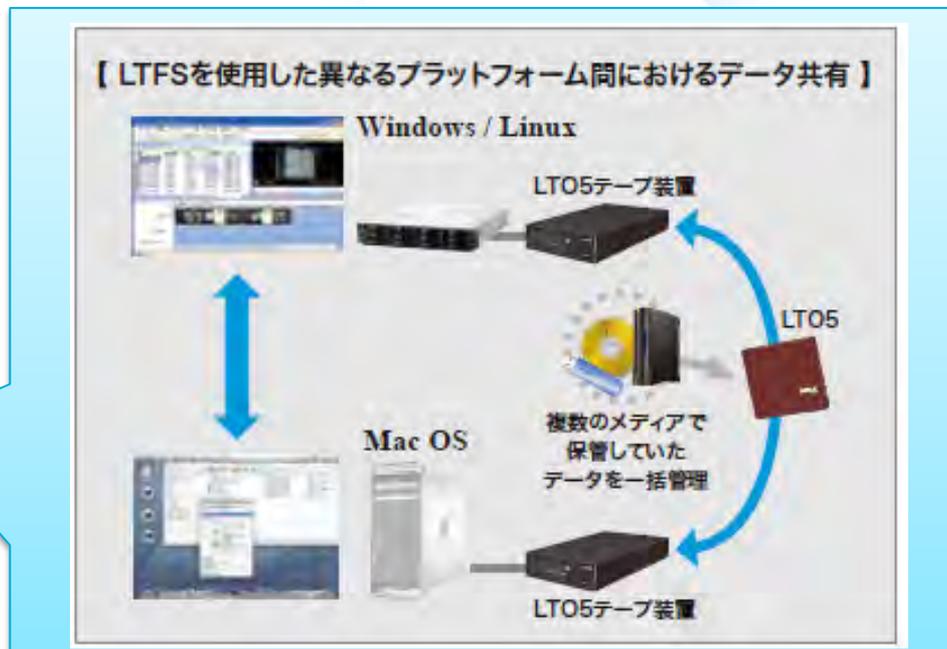


### ポータブルLTO映像アーカイブシステム HandyLT

LTO-6ドライブとTapeViewLTアーカイブソフトウェアにより、メモ리카ード内の撮影データをLTOテープにアーカイブし、メモ리카ードの再利用を可能にします。

# LTOテープの利点

- 大容量およびコンパクト (LTO6 は 2.5TB)
- 高い耐久性と媒体寿命の長さ
- 今後のロードマップと安定供給
- LTO5 から導入された LTFS 機能により、外付けHDD同様エクスペローラからの操作、およびファイルシステムを気にせず利用可能



# ハードウェアについて

## ハードウェア概要



外観図

- USB3.0で接続可能なLTOドライブ
- メモリカードリーダー外部接続用USB3.0ポートを4口搭載
- 標準 512 GB のSSD を搭載し、お客様の用途に合わせて 2 TB まで拡張可能
- SxSメモリカード用リーダーライターまたは、P2メモリカード・ドライブの内蔵が可能
- 堅牢且つ防塵構造で、屋外撮影等にも携帯可能
- 予備LTOテープの収納スペースを確保
- バッテリーの利用が可能

# TapeViewLT LTF5アーカイブ機能

- アーカイブボタンを押下するだけで、複数メモ리카ードの映像データをLTOテープにLTF5フォーマットにて一括アーカイブ
- HDD と LTO へ同時にアーカイブすることも可能。
- アーカイブデータのベリファイ機能により、アーカイブした映像データの完全一致を確認
- ファイル名だけではなく、アーカイブ日時やLTO識別名、コメントを検索情報として管理



# TapeViewLT 検索・再生機能

- アーカイブ管理情報のメタデータ、ファイル名、アーカイブ日時、テープ識別名、コメントから目的のデータを検索
- アーカイブしたLTOテープにも管理情報を記録するので、他のコンピュータでもアーカイブ管理情報による検索・再生が可能
- アーカイブデータを指定フォルダへエクスポートすることが可能



# 使用例 メモリカードの再利用

## 撮影現場で映像データをメモリカードからLTOテープへアーカイブ

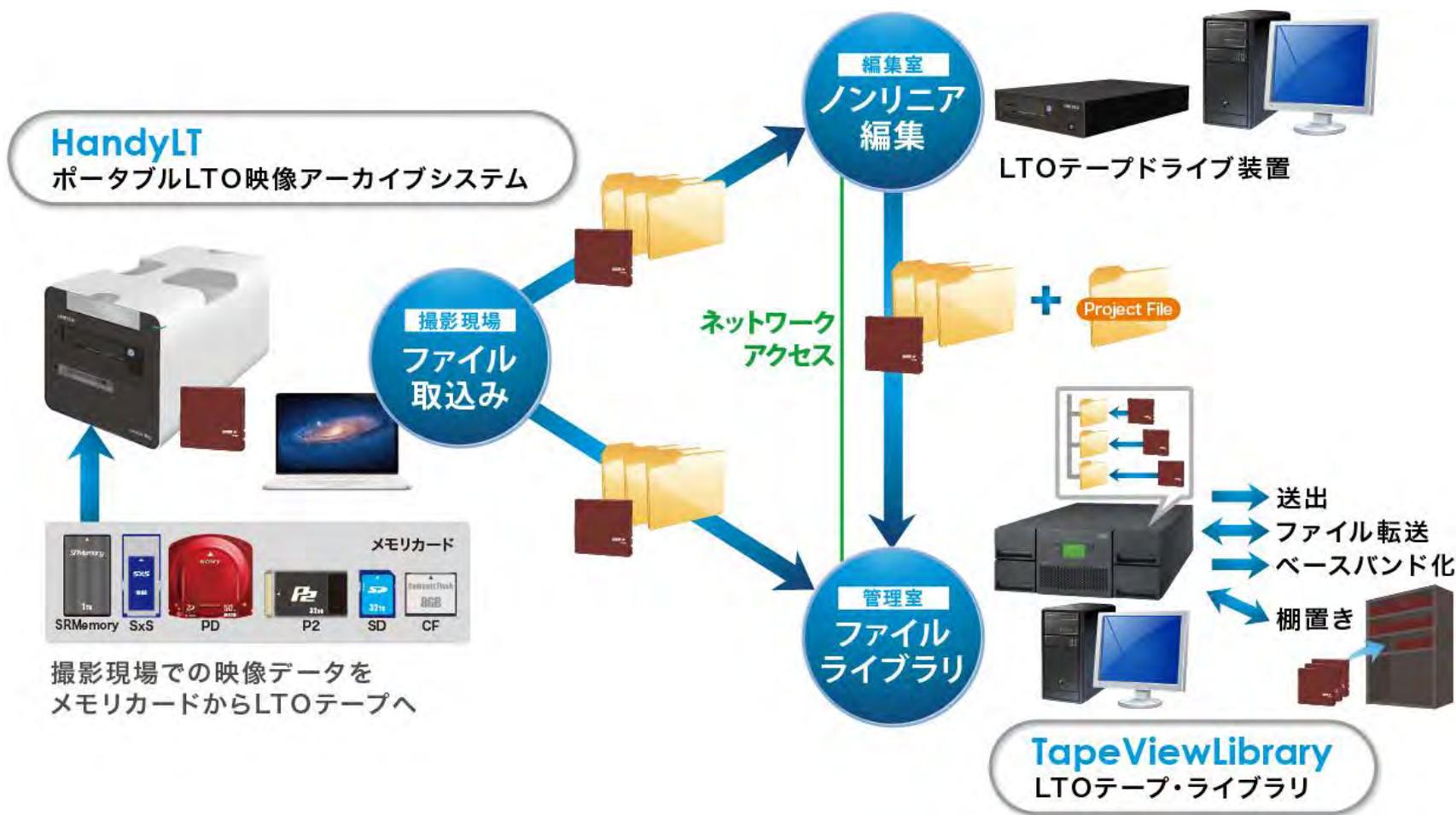


## 【使用方法】



- 複数リーダ接続より撮影したメモリカードが複数枚になっても、1度の操作で一括アーカイブ可能（最大4台）
- メモリカード毎にアーカイブ操作を行う必要がなく、時間の有効活用が可能
- ベリファイによりLTOテープに移された映像データの完全一致を確認

# LTO映像アーカイブシステム ワークフロー





東京都町田市中町2-2-4 ユニテックスビル

Tel.(042)710-4630 E-mail: [sales@unitex.co.jp](mailto:sales@unitex.co.jp)

《事業内容》

- ・金融システムソリューションの開発・販売
- ・メインフレーム・テープ&ストレージの開発・販売
- ・コンピュータストレージの開発・販売
- ・ソフトウェア開発